

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録記念キャンペーン

ラッピング列車運行開始記念セレモニーを開催

百舌鳥古墳群のパネル展示やハニワ駅長と行く古墳ツアーなど各種イベントも実施

南海電鉄（社長：遠北 光彦）では、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産への登録が決定されたことを記念し、百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録記念キャンペーンを実施します。

同キャンペーンでは、ラッピング列車の運行や、鉄道・バス各社との共通デザインロゴマークの掲出、堺エリアの観光パンフレット発行など、世界文化遺産登録決定で注目を浴びる堺エリアをさらに盛り上げていく様々なイベントを実施します。

また、7月20日（土）に難波駅で、永藤英機堺市長のご出席のもと、ラッピング列車運行開始を記念したセレモニーを開催します。

各イベントの詳細は別紙のとおりです。

【キャンペーン実施イベント一覧】

	イベント名
①	ラッピング列車運行開始記念セレモニー（出発式&記念イベント）
②	共通デザインロゴマーク掲出
③	観光パンフレット「sakai たび図鑑」発行
④	「さかいナゾトキブック」発行

← 和歌山市駅側

難波駅側 →

1号車（山側）



2号車（山側）



ラッピングイメージ

【① ラッピング列車運行開始記念セレモニー】

ラッピング列車出発式

1. 日 時 2019年7月20日(土) 12:00～12:30
2. 場 所 難波駅 4番線降車ホーム
3. 出席者 南海電気鉄道株式会社 代表取締役社長 遠北 光彦 (あちきた てるひこ)
南海の幻の駅「ハニワ駅」駅長 ハニワ駅長
<来賓>
堺市長 永藤 英機 (ながふじ ひでき)
世界遺産 百舌鳥・古市古墳群 PR キャラクター ハニワ課長
(南海電気鉄道株式会社 百舌鳥・古市古墳群世界遺産PR担当課長)

4. 内 容

- (1) 主催者挨拶 (南海電気鉄道株式会社 遠北 光彦)
- (2) 御来賓挨拶 (堺市 永藤 英機 市長)
- (3) ヘッドマーク披露
- (4) テープカット
- (5) 難波駅長の出発合図でラッピング列車出発
※出発式見学には、乗車券または入場券が必要です。

5. ラッピング列車概要

- (1) 運行期間 2019年7月21日(日)～2020年6月30日(火) ※予定
- (2) 運行区間 南海本線・空港線 難波駅～和歌山市駅・関西空港駅間
※セレモニー当日(7月20日)は高野線を特別運行します。
- (3) 対象列車 1000系6両1編成
- (4) デザイン 先頭車両(1・6号車)は、「世界遺産 堺・百舌鳥古墳群へは南海電鉄で!」というメッセージとともに、「南海ハニワ駅長」や現代・古代の古墳群のイラストが大きく配置されています。
中間車両(2～5号車)は、茶の湯、和菓子、堺打刃物、注染和ざらし、お香といった堺の伝統産業・伝統文化をハニワ駅長が体験している姿が描かれています。また、全ての車両の背景には自転車や旧堺燈台、路面電車など、堺らしいモチーフの「堺柄」がデザインされており、共通デザインのロゴマークも配置されています。
※デザインの詳細は6ページをご覧ください。

セレモニー当日の記念イベント

1. ラッピング列車内でのイベント

難波駅に停車したラッピング列車の車内で、百舌鳥古墳群に関するパネル展示やハニワ課長・ハニワ駅長との記念撮影会を実施します。

(1) 日 時 2019年7月20日(土) 11:30~11:55

(2) 場 所 難波駅4番線 ラッピング列車車内

(3) 特 典 来場者(先着200人)にハニワ型うちわ、古墳型メモパッド、ハニワ駅長クリアファイルをプレゼント

2. ハニワ駅長と行く古墳ツアー

(1) 名 称 I LOVE 古墳つな古墳好き集まれ!ハニワ駅長と一緒に古墳ワールドへ行こう!!

(2) 日 時 2019年7月20日(土)

<集合> 難波駅2階中央改札前 11:00

<解散> 仁徳天皇陵古墳拝所 15:00(予定)

(3) 内 容 ①ラッピング列車の難波駅入駅見学

②ラッピング列車内での記念イベント(パネル展示見学、写真撮影)に参加

③ラッピング列車に難波駅から三国ヶ丘駅まで乗車

④堺市博物館学芸員 白神 典之氏の案内で仁徳天皇陵古墳周辺を巡るツアー

(4) 募 集 <人数> 50組100人(先着)

<方法> 当社おでかけ情報サイト「otent(おてんと)」で受付

<https://www.otent-nankai.jp>

<期間> 2019年7月11日(木)~17日(水) ※募集人数に達し次第終了

(5) 参加費 無料 ※集合場所(難波駅)までの交通費と、解散場所(仁徳天皇陵古墳拝所)からの交通費は各自でご負担ください。

【② 共通デザインロゴマークの掲出】

当社、近畿日本鉄道、阪堺電気軌道、南海バスの4社で、共通デザインのロゴマークを車両の前面や側面に掲出した電車およびバスを運行します。

1. 掲出内容

前方後円墳をかたどったマークに、「世界文化遺産 百舌鳥・古市古墳群」と中央に大きく配し、当社名と掲出している会社名を記載します。

※記載する会社名は、各掲出会社によって異なります。

2. 掲出期間

<南海電鉄> 2019年7月21日(日)から順次~当分の間

<近畿日本鉄道> 2019年7月28日(日)~当分の間

<阪堺電気軌道> 2019年7月20日(土)~当分の間

<南海バス> 2019年7月21日(日)から順次~当分の間



ヘッドマークデザイン例

3. 掲出車両

<南海電鉄> 南海本線・空港線を運行する、1000系1編成(6両)、3000系1編成(8両)、8300系1編成(6両)

高野線(難波~橋本間)・泉北高速鉄道線を運行する、6200系2編成(6両)

<近畿日本鉄道> 南大阪線・吉野線・長野線・御所線を運行する6020系1編成(3両)

<阪堺電気軌道> 1001形(堺トラム)3両、501形2両

<南海バス> 堺・東山営業所の路線バス約100台

【③ 堺の観光パンフレット「sakai たび図鑑」の発行】

1. 設置場所・開始日

(1) 難波駅、新今宮駅、天下茶屋駅、堺駅、堺東駅、三国ヶ丘駅

2019年7月28日(日)

(2) その他の主要駅

2019年8月2日(金)

2. 発行部数 20,000部

3. 掲載内容 (A4サイズ、12ページ)

(1) 百舌鳥古墳群の紹介、楽しみ方

(2) 堺の伝統文化、伝統産業、グルメ、観光スポット

4. その他

今秋以降に多言語版(英・仏・中<繁・簡>・韓)を発行予定



sakai たび図鑑 (イメージ)

【④ 「さかいナゾトキブック」の発行】

1. 概要

南海電鉄の主要駅などに設置する「さかいナゾトキブック」を使って、仁徳天皇陵古墳周辺や堺市中心部に散りばめられた謎を解き明かしていく謎解きです。全4コースあり、各コースの謎を解き明かしたお客さまに賞品をプレゼントします。

2. 設置場所・開始日

(1) 難波駅、新今宮駅、天下茶屋駅、堺駅、堺東駅、三国ヶ丘駅

2019年8月3日(土)

(2) その他の主要駅

2019年8月8日(木)

3. 発行部数 10,000部

4. 掲載内容 (A4サイズ、10ページ)

(1) 大仙公園内「不思議な石版のナゾを解け ～ナゾトキゲーム・古墳調査編」

(2) 仁徳天皇陵古墳周辺「仁徳天皇陵古墳 ナゾトキ試験」

(3) 堺ナゾトキまちあるき ～北側エリアコース～

(4) 堺ナゾトキまちあるき ～南側エリアコース～

5. 賞品 古墳型メモパット または ハニワ駅長クリアファイル

※百舌鳥古墳群お土産ショップ「もず庵」または「泉州庵」に、各コースの謎を解いた冊子をお持ちいただいたお客さまにお渡しします。



さかいナゾトキブック (イメージ)

【ご参考 駅などの装飾について】

1. 幻のハニワ駅の設定

ハニワ駅長が駅長を務める幻の駅「ハニワ駅」が、期間限定で出現します。

- (1) 期 間 2019年7月20日(土) 17時ごろ～12月1日(日)
- (2) 場 所 堺東駅 西改札口内 駅務室前

※改札口内への入場には、乗車券または入場券が必要です。

2. 統一ビジュアルポスターの掲出

当社、堺市、JR西日本、阪堺電気軌道、南海バスと統一したビジュアルのポスターを掲出します。

- (1) 期 間 2019年7月10日(水)～2020年3月31日(火)
- (2) 場 所 当社主要駅

3. 世界文化遺産登録記念装飾

- (1) 堺東駅 2019年7月11日(木)～当面の間
- (2) 三国ヶ丘駅 2019年7月12日(金)～当面の間
- (3) 堺駅 2019年7月13日(土)～当面の間



幻のハニワ駅 (イメージ)



統一ビジュアルポスター



世界文化遺産登録記念装飾掲出例 (三国ヶ丘駅)

以上

ラッピング列車デザインイメージ (山側)

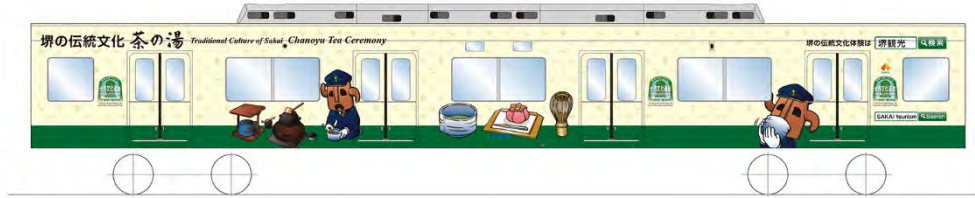
← 和歌山市駅側

難波駅側 →

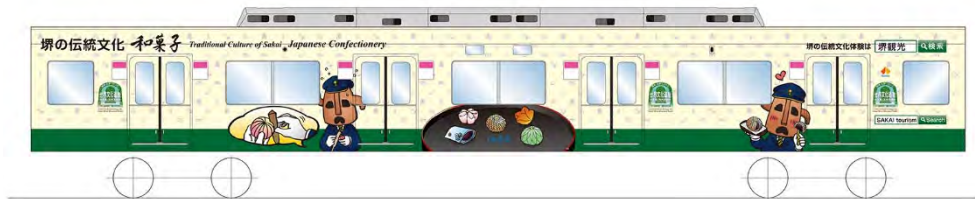
1号車



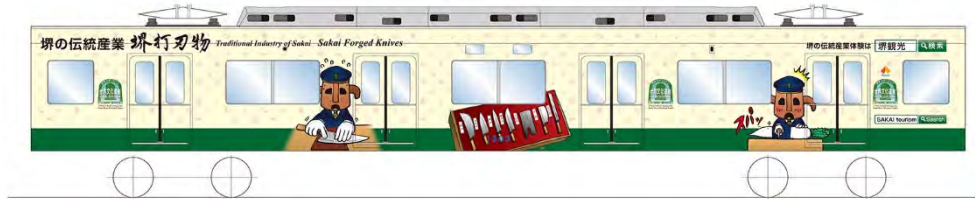
2号車



3号車



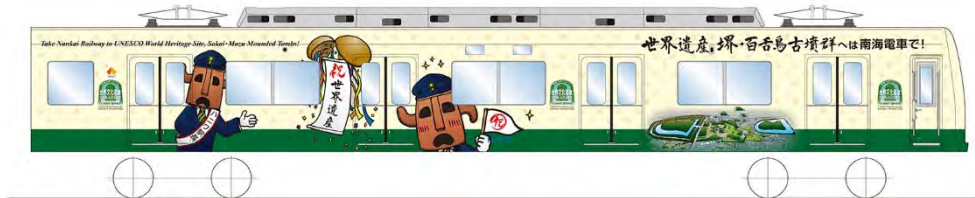
4号車



5号車



6号車



正面

